

令和4年9月5日  
住民接種担当部

## 新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施状況について

### 1 主旨

9月2日に開催された国の厚生科学審議会（予防接種・ワクチン分科会）（以下、「分科会」と言う。）で、オミクロン株対応ワクチンの接種や、小児（5～11歳）に対する3回目接種の実施について審議され、了承された。

9月6日には、国による自治体向け説明会が開催される予定であり、当該説明会の内容を踏まえて、必要な接種体制を速やかに整えていく。

### 2 接種状況

#### （1）4回目接種の実績

##### ①60歳以上の方（9月1日時点）

年齢区分	人口	4回目接種 済み人数	接種率
75歳以上	100,780	67,496	67.0%
65～74歳	85,792	53,629	62.5%
60～64歳	49,970	21,136	42.3%
<b>合計</b>	<b>236,542</b>	<b>142,261</b>	<b>60.1%</b>

②18歳以上60歳未満の方（基礎疾患を有する方等、医療従事者等、高齢者施設等の従事者）  
現在、約14,200の方が4回目接種を受けている（9月1日時点）。

##### ③高齢者施設における接種

###### a 接種状況（8月30日時点）

5月30日から特別養護老人ホームを皮切りに接種を開始し、8月30日までに165施設で約6,400人の接種を実施した。また、40施設については、集団接種会場での接種や区を介さず医療機関による接種を実施している。

###### b 今後の接種予定（8月30日現在）

残りの対象施設21施設については、従事者も含めて嘱託医等の医療機関及び巡回接種チームにより、9月中旬頃に接種を完了させる予定である。

## ④障害者施設における接種

## a 障害者施設

高齢者施設の巡回接種チームを活用し、7月14日より巡回接種を開始し、8月30日時点で、36施設（希望施設47施設）、543人の接種を実施した。9月中を目途に希望する施設の接種を完了する予定である。

なお、施設での接種場所が確保できない等の理由により巡回接種が難しい場合に対応するため、3回目と同様、保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）の集団接種会場に施設職員が同行することを条件として、施設向けの専用枠を9月15日、22日に設ける。

## b 障害者専用接種会場

9月22日、29日に保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）に3、4回目の接種を対象とする障害者の専用枠を設ける（各日50回・2日間で100回）。これまでと同様に、一人当たりの接種時間を長く設定し、会場にスタッフを多く配置する。

1～3回目のすべてを専用接種会場で接種済の方には、一般開放の前に郵送による希望調査を行い、個別に調整を行う。

## (2) 3回目接種の実績（9月1日時点）

年齢区分	人口	3回目接種 済み人数	接種率
75歳以上	100,780	93,239	92.5%
65～74歳	85,792	75,193	87.6%
60～64歳	49,970	42,418	84.9%
50～59歳	141,191	109,410	77.5%
40～49歳	152,144	99,470	65.4%
30～39歳	127,853	71,809	56.2%
20～29歳	116,927	55,850	47.8%
16～19歳	28,817	14,253	49.5%
12～15歳	29,061	10,629	36.6%
<b>合計</b>	<b>832,535</b>	<b>572,271</b>	<b>68.7%</b>

## (3) 小児（5～11歳）接種の実績（9月1日時点）

人口	1回目接種		2回目接種	
	接種済み人数	接種率	接種済み人数	接種率
52,396	9,111	17.4%	8,011	15.3%

### 3 オミクロン株対応ワクチンの接種

#### (1) 国からの情報

##### ①分科会で示された内容

- ・接種対象者は初回（1・2回目）接種を完了した 12歳以上の全ての方  
※オミクロン株対応ワクチンは3回目以降の追加接種に使用可能であり、初回（1・2回目）接種には使用することができない。
- ・ワクチンは、オミクロン株（BA.1）と従来株（武漢株）に対応した 2価ワクチンを使用する（ファイザー社ワクチンは12歳以上、モデルナ社ワクチンは18歳以上を対象者として申請がなされている）。
- ・国と自治体は、引き続き、10月半ばを目途に開始の準備を進めることとする一方で、オミクロン株対応ワクチンが9月半ばには順次国内配送が見込まれることから、9月半ばに前倒しで国内配送されるオミクロン株ワクチンについては、重症化リスクが高い等により、現在、行っている4回目接種の接種対象者（※）に対して、従来型ワクチンからオミクロン株対応ワクチンへ切り替える準備を進めること。

##### ※4回目接種の対象者

①60歳以上の方

②18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方

③18歳以上60歳未満の医療従事者等、または高齢者施設等の従事者

- ・4回目接種の一定の完了が見込まれた自治体においては、配送ワクチンの範囲内で、その他の初回接種が終了した者（社会機能を維持するために必要な事業の従事者や年代別など）の接種への移行を行うこと。

#### ②ワクチンの供給

国はオミクロン株対応ワクチンの供給について、以下のとおり示している。

##### ■オミクロン株対応ワクチンの供給量（令和4年9月2日時点）

		第1クール	第2クール	第3クール	合計
		9/19（月）週	9/26（月）週	10/3（月）週	
全国	ファイザー	1,013万回分	1,013万回分	777万回分	2,803万回分
	モデルナ	100万回分	100万回分	未定	200万回分
東京都	ファイザー	110万回分	110万回分	85万回分	305万回分
	モデルナ	11万回分	11万回分	未定	22万回分

## (2) 主な課題

- ・10月半ば時点の接種対象者数は、合計約53.6万人となる見込みである。これまでの接種実績等を踏まえ、実際の接種率や接種見込者数を想定しながら、接種を希望する方が速やかに接種を受けられる体制を確保する必要がある。

■10月15日時点の接種対象者数（見込み）（単位：人）

年齢区分	3回目未接種者	4回目未接種者	合計
75歳以上	7,500	27,300	34,800
65～74歳	4,400	22,700	27,100
60～64歳	3,900	21,000	24,900
50～59歳	18,200	95,000	113,200
40～49歳	33,400	85,300	118,700
30～39歳	39,000	59,700	98,700
20～29歳	38,800	45,500	84,300
12～19歳	17,500	16,200	33,700
<b>合計</b>	<b>162,700</b>	<b>372,700</b>	<b>535,400</b>

※上記のほか、すでに4回目接種を終えている方が現時点で約16万人程度おり、これらの方のオミクロン株対応ワクチンによる接種（5回目接種）は10月下旬から開始し、12月～1月にかけてピークを迎える見込み（接種間隔が5か月の場合）。

- ・ワクチンの種類に応じて保管温度や取扱い等が異なることから、国からの供給量を踏まえ、既設及び新設の集団接種会場の状況に応じ、各会場で使用するワクチンを決定するとともに、集団接種と個別接種のワクチンの配分を定める必要がある。また、9月半ばに配送される供給量を踏まえ、従来型ワクチンからオミクロン株対応ワクチンへの切替時期や切替方法等を検討する。

## (3) 区の準備状況

- ・集団接種会場は、既設会場の継続確保や、過去に接種会場として使用した一部施設の区民利用の予約延期により、以下の13会場を確保している。

世田谷文化生活情報センター、宮坂区民センター、弦巻区民センター、保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）、北沢タウンホール、代田区民センター、玉川区民会館（集会室）、旧二子玉川仮設庁舎 A 棟・B 棟、砧総合支所（区民会館・区民集会所）、喜多見東地区会館、烏山区民センター（烏山区民会館）、粕谷区民センター

- ・接種券は、すでに印刷又は送付している3回目接種用接種券及び4回目接種用接種券がオミクロン株対応ワクチンの接種にも使用可能とされている。

現時点での接種対象者に対する接種券の発送状況（予定含む）は以下のとおりである。

【接種券の送付状況】

3回目未接種者	4回目未接種者		5回目未接種の方
	12歳～17歳の方	18歳以上の方	
<u>3回目用接種券を送付済み</u>	10月中旬までに、4回目用接種券を送付する	<u>4回目用接種券を送付済み</u>	4回目接種完了日から5か月を迎える頃に、5回目用接種券を順次送付する（初回送付は10月中を予定）

#### 4 小児（5～11歳）への3回目接種

##### （1）分科会で示された内容

- ・8月29日に、ファイザー社製ワクチン（5～11歳用）の3回目接種の薬事承認がされたことを受け、2回目接種を完了した全ての小児を対象に3回目接種を実施する。
- ・3回目接種の時期は、2回目接種完了後、5か月以上経過後とする。

##### （2）主な課題

接種間隔が5か月とされたことにより、9月～10月中に5,000人程度の3回目接種対象者が生じることから、希望者が早期に接種を受けられるよう、接種体制の整備や接種券の発行など必要な対応を至急決定する。

##### （3）区の準備状況

小児への3回目接種を実施する体制として、小児科を始めとした個別接種医療機関に接種への協力依頼を行う予定のほか、集団接種会場は、10月以降、オミクロン株対応ワクチンへの対応として確保している13会場を活用し、各地域での接種を順次行う予定である。

##### （4）その他（小児接種への努力義務の適用）

前回（令和4年8月8日開催）及び今回の分科会で、この間の有効性や安全性の知見の集積等を踏まえ、小児（5～11歳）接種についても、予防接種法上の努力義務を適用することが審議され、承認された。近く、関係法令等の改正を経て、施行される予定。

#### 5 今後のスケジュール（予定）

- 9月6日 国による自治体向け説明会開催
- 9月前半 オミクロン株対応ワクチンによる接種及び小児（5～11歳）への3回目接種に関する区の対応等の決定
- 9月19日週～ オミクロン株対応ワクチンの国内配送開始  
以降、ワクチンを受領し、オミクロン株対応ワクチンによる接種の開始
- 9月中 小児（5～11歳）接種への予防接種法上の努力義務の適用開始  
小児（5～11歳）への3回目接種の開始